

協働のまちづくり 第50回

これまで、そして、これから
悩みを解決・軽減したい

在宅介護者の会 ひまわり

市民と一緒にまちづくりを進めるため、平成19年度から始まった「市民サービス協働化提案制度」。市に代わって、これまで30事業を市民活動団体などが実施しています。

今回は、平成14年に介護の悩みを持つ仲間の会として結成された、宗像市在宅介護者の会「ひまわり」を紹介します。

市民活動交流室 ☎(36) 0311

制度に応募しました」。協働化提案制度による事業実施をきっかけに、現在では徐々に相談者も増加。「介護者の抱える悩みの解決や軽減を目指すひまわりの活動も充実してきたと思います」と渋谷さんも手応えを感じている様子です。

活動の幅を広げた協働化提案制度

「ひまわり」はこれまで、日常的な活動として月1回の例会、必要に応じて相談事業（ミニサロン）、訪問活動などを実施してきました。しかし、

心がけていることは一緒に考えること

相談事業の内容は、市民活動交流館内のスモールオフィスを拠点として、介護者の心配事相談に依ることです。電話や面会で介護者の話を聞くことなどが、主な活動内容です。

女性に偏る介護負担

「平成21年の相談件数は87件でしたが、22年度は126件に増えていいます。そのうち相談者の約80パーセントが女性です。しかし、被介護者の男女を比較すると、逆に男性が60パーセントを超え、女性よりも多くなっています。そして、相談者を被介護者との関係で見ると、妻と娘で約80パーセントとなっています」と渋谷さん。

さらに充実した活動と気軽に立ち寄れる拠点を

「ひまわり」が相談事業を実施することで「市役所に比べて気軽に電話

「おわり」

【定期演奏会】
主催 レディースハーモニクリックス
*市教育委員会後援
日時 6月25日(土)
午後1時30分開場、同2時〜同4時実施
会場 宗像ユリックス・ハーモニホール
*母子室利用可

伝言板

内容
▽曲目「道化師のソネット」「紅花抄」北国の花の物語」他
●入場料 800円(全席自由)
【団員募集】
●活動日時/場所
▽毎週水曜日 午後7時30分〜同9時30分/グリーンゲイブル(河東)
▽毎週金曜日 午前10時〜正午/日の里地区コミュニティ・センター
●問い合わせ先
同団体(錦戸)
☎(36) 4702

アドバイス

「原野商法」とは、「将来宅地に地目変更される」「もうすぐ道路ができる」「リゾート施設ができる」などと必ず土地が値上がりするように見せかけて、山林や原野を時価よりも高い価格で売り付ける商法です。業者のセールストークをうのみにしないようにしましょう。

多重債務電話相談

■県弁護士会
毎週土曜日
10:00~13:00
*祝日は休み
☎092(721)6778
■福岡財務支局
毎週月~金曜日
9:00~17:00
*年末年始、祝日は休み
☎092(411)7291



介護者(中央)の相談に応じる
渋谷さん(左端)ら相談員

「できるだけ丁寧に、介護にかかる不安や悩み、問題などをしっかりと聞き取り、解決や軽減に向けて一緒に考えていくことを心がけています」

「介護の内容は1000人いれば100通りあります」と前代表の鍋山節子さん(64歳・日の里)は言います。「長期にわ

た介護では、いろいろな課題がいろいろな形で家族にのしかかってきます。ですから、一生懸命に介護をしている人には、お互いに「大丈夫?は無理しないでね」「何か手伝えることない?」「連絡してね」と声を掛けるようにしています」

「原野商法」とは、「将来宅地に地目変更される」「もうすぐ道路ができる」「リゾート施設ができる」などと必ず土地が値上がりするように見せかけて、山林や原野を時価よりも高い価格で売り付ける商法です。業者のセールストークをうのみにしないようにしましょう。

「原野商法」とは、「将来宅地に地目変更される」「もうすぐ道路ができる」「リゾート施設ができる」などと必ず土地が値上がりするように見せかけて、山林や原野を時価よりも高い価格で売り付ける商法です。業者のセールストークをうのみにしないようにしましょう。

「原野商法」とは、「将来宅地に地目変更される」「もうすぐ道路ができる」「リゾート施設ができる」などと必ず土地が値上がりするように見せかけて、山林や原野を時価よりも高い価格で売り付ける商法です。業者のセールストークをうのみにしないようにしましょう。

「原野商法」とは、「将来宅地に地目変更される」「もうすぐ道路ができる」「リゾート施設ができる」などと必ず土地が値上がりするように見せかけて、山林や原野を時価よりも高い価格で売り付ける商法です。業者のセールストークをうのみにしないようにしましょう。